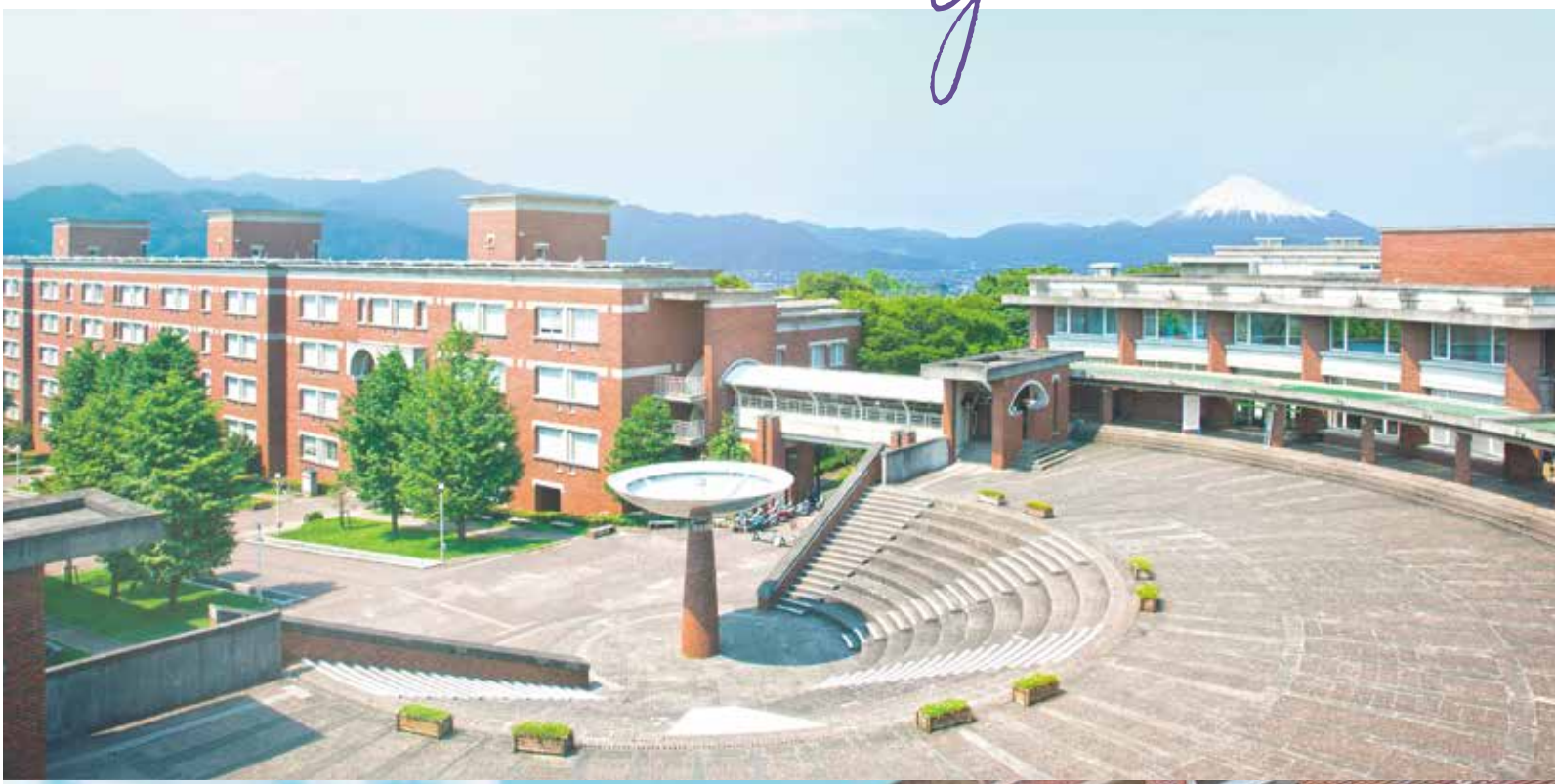
静岡県立大学

# 国際関係学部 | 2027

▶国際関係学科　▶国際言語文化学科

## INTERNATIONAL RELATIONS *guide Book*



静岡県公立大学法人
静岡県立大学
UNIVERSITY OF SHIZUOKA

# INTERNATIONAL RELATIONS | 国際関係学部

「国際関係学部HP」はこちら

## 国際関係学部は小さな地球

多様な地域、言語、専門分野を豊富にカバーするミニチュア版の地球へようこそ！
静岡の地から世界と未来への扉をひらく主役はあなたです。

### 01. 充実した地域研究
Renowned Area Studies Experts

国境を越えて人や物、情報や文化が活発に移動・交流し、IT技術の発展によりグローバル化が進展する一方で、世界各地で貧富の格差や民族対立、地域紛争がますます激化しています。ダイナミックに変化する国際社会の課題に応えるために、アジア、アメリカ、ヨーロッパ、ロシア、中東、アフリカ、オセアニアなど多様な地域研究、およびその前提としての語学教育に力を入れています。

### 02. 徹底した少人数教育
Small Classes

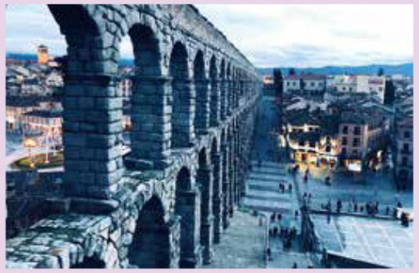
大人数大教室のマスプロ教育ではなく少人数クラスが中心となります。さらに3・4年次には数名から十数名の少人数による「ゼミナール」で専門分野に集中して取り組むことによって、自分の関心を発見し深めます。これによって高い専門性と多角的視点を両立させていきます。

### 03. 洗練された教養人の育成と地域への貢献
Sophisticated Intellectuals and Local Contribution

多面的な思考力と深い洞察力を兼ね備えた教養ある人材の育成。これこそが国際関係学部のミッションです。こうした人材の育成が、不透明で複雑な国際社会の未来を切り拓いていくものと確信しています。また、教員・学生それぞれの活動を通して、地域とのつながりを深め、社会への貢献に努めています。

### 04. 多彩な研究分野
Diverse Perspectives and Interdisciplinary Fields

ひとくちに地域研究といっても、地域の現状分析から、その母胎としての歴史・文化・言語の研究に至るまで様々あります。国際関係学部は、思想、文学、言語学、歴史学、人類学、社会学、政治学、経済学や法律学など人文社会科学系の諸分野を広くカバーしています。本学部では、複雑化と不透明化が進む現代社会での問題理解に必須となる分野横断的で多面的な思考を養うことができます。



### 05. 活発な海外交流
Dynamic International Collaboration

オハイオ州立大学、モスクワ国立国際関係大学、ブレーメン経済工科大学、リール政治学院、バリャドリード大学、ボアジチ大学、フィリピン大学、浙江大学、延世大学との間では交換留学・単位互換が行われています（中面参照）。外国の状況や社会問題について関心をもった学生が、現地の大学に留学して状況を肌身で知ることによって問題の理解を深めています。国際関係学部は今後もさらに海外の大学との協力体制を充実させていきます。

**取得できる免許・資格**

- 高等学校教諭一種免許状（英語または国語）
- 日本語教員養成課程・単位修得証明書
- 社会調査士

## MESSAGE 学部長メッセージ

### 世界への扉をひらく

国際関係学部長　細川 光洋

世界はいま、大きな転換期を迎えています。国際関係はますます複雑化し、貧富の格差の拡大や地域紛争、民族対立、地球温暖化などさまざまな課題を生み出しています。そのような状況のなかで、それぞれの地域の言語や文化、歴史を理解し、それらを尊重しながら、地球規模の視点で具体的な課題に取り組むことが求められています。異文化理解の第一歩は、まず自分自身や自らの地域社会を知ること。国際関係学部では、多文化共生社会の実現など、地域の課題にも取り組み、「地域から世界を見、世界から地域を見る」ことのできる複眼的な思考を持った人材の育成を目指しています。キャンパスには世界の国々からの留学生がともに学び、交換留学や語学留学、海外研修などで実際に海外で勉強する機会も多くあります。皆さんの知的な好奇心でAwayな環境に挑戦し、世界への扉をひらいてください。

# 国際関係学部のカリキュラム

## キャリアに通じる8つの専門分野

Webサイトでは
さまざまな疑問に
答えています!

### 国際関係学科

紛争、環境、人権等、
国際と地球の問題の
解決を探る力を育てる

### 国際言語文化学科

文化と言語の多様性を理解し、
国境を越えて人と人をつなぐ
架け橋となり得る力を育てる

| 1年次 | 2年次 | 3年次 | 4年次 |
|---|---|---|---|
| | 学科別ブリッジ科目 | 専門プログラム選択＋ゼミ選択 | ゼミ・卒業研究 |
| 基礎① アカデミック・リテラシー | | 専門① 国際公共政策 | |
| 基礎② 英語コミュニケーション力 | 習熟度に応じて英語力を強化します。また、英語を使ってプロジェクトを実施する授業を履修します。 | 専門② 国際開発 | |
| 基礎③ 地域実践力（地域言語＋地域研究・フィールドワーク） | 英語以外にも、7つの地域言語（外国語）から1つを選んで学び、地域研究・フィールドワークと結びつけて、地域実践力を養います。 | 専門③ 共生社会 | |
| 基礎④ 学部基礎力 | | | |
| 基礎① アカデミック・リテラシー | | 専門プログラム選択＋ゼミ選択 | ゼミ・卒業研究 |
| | 学科別ブリッジ科目 | 専門④ グローバル・コミュニケーション | |
| | | 専門⑤ 比較文化 | |
| | | 専門⑥ 日本研究 | |
| | | 専門⑦ アジア研究 | |
| | | 専門⑧ ヨーロッパ研究 | |

### 基礎的な教養

1年次では、本の読み方、レポート・論文の書き方、プレゼンテーションの方法、クリティカル・シンキング、データ・資料の探し方や読み方、調査の方法など、大学での学びに必要で、社会に出てからも役立つ基本的な能力・スキルを少人数授業で身につけます。

### 興味・関心の拡大、専門分野への準備

2年次には、学科別のブリッジ科目を学ぶことで、自分の興味・関心の幅を広げるとともに、3年次からの専門プログラムにつなげるための基礎を作ります。なお、ブリッジ科目とは基礎教育と専門プログラムとの間を橋渡しすると同時に、同じ学科の異なる専門プログラム間の橋渡しにもなる学科別の科目です。

### 興味・関心の探究

3年次には、専攻する専門プログラムを決めるとともに、ゼミを選択し、興味・関心を持った分野について掘り下げ、その取り組みの成果を卒業論文としてまとめます。関心に応じて、専攻する専門プログラム以外のプログラムの科目を履修することもできます。

ゼミナール・研究室案内 ▶

### 充実した英語教育

学生が英語でプロジェクトを実施する
PBL English
ネイティブ教員による必修科目

### 多様な必修地域言語

フランス語、ドイツ語、スペイン語、ロシア語、
中国語、韓国語、フィリピン語、
日本語（留学生）から一言語を履修

## 基礎教育

専門課程での学びに必要とされ、社会に出てからも通用する、
国際人としての基本的スキルを磨きます。

### 基礎① アカデミック・リテラシー

学知の森に分け入りながら、読む力、書く力、
調べる力、発表する力を育む。

科目（一部）：コンピューター・リテラシー、社会調査法入門、日本語教育学、日本文学研究、国際政治入門ほか

### 基礎② 英語コミュニケーション力

課題に取り組むことで実際に使える
実践的英語力を鍛える最先端の英語教育。

科目（一部）：フレッシュマンイングリッシュ、英語コミュニケーション、英会話、英作文、英語プレゼンテーション、英語アクティブラーニングほか

### 基礎③ 地域実践力

地域の言葉・文化・現場を学ぶことで
世界の特定の地域で活躍できる力を育む。

科目（一部）：中国語、韓国語、フィリピン語、ドイツ語、フランス語、ロシア語、スペイン語、日本語、現代アメリカ論、現代ヨーロッパ論ほか

### 基礎④ 学部基礎力

国際関係学部での学びのスタートアップに
必要な基礎と教養の力を身につける。

科目（一部）：人類と文化、国際関係論、日本文化論、ことばと心理、国際政治学ほか

## 専門プログラム

問題関心に応じて深く学べる専門プログラム
【国際関係学科】社会科学（専門①～③）などの視点から社会の課題を追究します。 【国際言語文化学科】言語（専門④）・地域研究（専門⑤～⑧）を通じて、文化を深く学びます。

### 専門① 国際公共政策

法学、政治学、経済学の3つのアプローチから国際
社会の現状を捉え、未来の政策を構想する力を養う。

科目（一部）：国際法、国際経済法、国際組織法、行政法、安全保障論、日本外交論、比較政治論、アメリカ政治外交ほか

### 専門② 国際開発

国際開発を学ぶことを通じて
広い視野と現場感覚を備えた実践力を育む。

科目（一部）：援助プログラム評価論、開発金融論、開発経済学、多国籍企業論、国際経営論、開発人類学ほか

### 専門③ 共生社会

他者を理解し尊重する対話から、
共生社会への道を切り拓く。

科目（一部）：マイグレーション論、ナショナリズム論、多文化共生論、異文化コミュニケーション、共生の社会学、家族論ほか

### 専門④ グローバル・コミュニケーション

英語と日本語。二つの言語の探究を通して、
グローバル・コミュニケーションのあり方を考える。

科目（一部）：コミュニケーション論、比較言語論、異文化コミュニケーション、英語表現法、英語音声学、英米語学特殊研究ほか

### 専門⑤ 比較文化

複眼的な視点から
多様な社会と文化を読み解く。

科目（一部）：比較文化論、比較文化特殊研究、英米文化論、英米文学史、英米の社会と文化、英語文学特殊研究ほか

### 専門⑥ 日本研究

近代日本の国家観・社会観の根底にある、日本文化の
人間観・美意識・死生観などについての学びを深め、
文化面からグローバル化時代を支える人材となる。

科目（一部）：日本古典文学研究、日本近代文学研究、日本文学特殊研究、日本芸能論、比較日本文化論、日本宗教思想研究ほか

### 専門⑦ アジア研究

現代アジア（ロシアを含む）の諸問題に
対する専門的な知見を多角度から学ぶ。

科目（一部）：アジア地域協力論、現代アジア交流論、現代アジア社会論、中国社会論、現代中国の諸相、東南アジア社会論ほか

### 専門⑧ ヨーロッパ研究

古くて新しいヨーロッパ、
多様性と共同性のヨーロッパを探求する。

科目（一部）：地中海文明、キリスト教史、ヨーロッパ現代史、国際思想史、ドイツ文芸論、ドイツ文化論ほか

# 国際交流・留学情報

本学では、グローバルに活躍する人材の育成を目指して、世界各国の大学や研究機関と協定を結び、共同研究や学術交流、短期交換留学生の派遣・受け入れを積極的に行っています。2019年４月には、国際交流業務を一括して体系的、総合的に行い、本学のグローバル化を促進する組織として「国際交流センター」を設置しています。

●…大学間交流　●…部局間交流　●…語学研修

## ■交換留学・派遣留学提携校　留学期間は目安

| 大学名 | 留学期間 |
|---|---|
| モスクワ国立国際関係大学【ロシア】 | 8月から1学期間又は2学期間 |
| フィリピン大学【フィリピン】 | 8月から1学期間又は2学期間／2月から1学期間 |
| リール政治学院【フランス】 | 9月から2学期間 |
| リヨンカトリック大学【フランス】 | 9月から1学期間 |
| ボアジチ大学【トルコ】 | 9月から1学期間又は2学期間 |
| ブレーメン州立経済工科大学【ドイツ】 | 4月から1学期間又は2学期間／10月から1学期間 |
| バリャドリード大学【スペイン】 | 9月から1学期間又は2月から1学期間 |
| 延世大学校【韓国】 | 2月から1学期間又は2学期間／8月から1学期間 |
| オハイオ州立大学【アメリカ】 | 8月から1学期間又は2学期間／1月から1学期間又は2学期間 |
| パルマ大学【イタリア】 | 9月から1学期間 |
| 台北大学【台湾】 | 9月から1学期間又は2学期間 |

## ■語学研修提携校　研修期間は目安

| 大学名 | 研修期間 |
|---|---|
| 延世大学校MIRAE【韓国】 | 3月、6月、9月又は12月から3ヵ月 |
| 浙江大学【中国】 | 3月から3週間 |
| 東華大学【中国】 | 8月から3週間 |
| カリフォルニア州立大学 サクラメント校【アメリカ】 | 8月から8週間 |
| カリフォルニア大学 デービス校【アメリカ】 | 8月又は2月から4週間 |
| ポートランド州立大学【アメリカ】 | 8月又は2月から3週間 |
| ビクトリア大学【カナダ】 | 9月又は3月から4週間 |
| フランス政府（キャンパスフランス）認証機関【フランス】 | 9月又は2月から4週間 |
| スペイン政府（セルバンテス文化センター）認証機関【スペイン】 | 2月又は3月から3週間 |
| ドイツ政府（ゲーテインスティテュート）認証機関【ドイツ】 | 2月又は3月から3週間 |

「留学生の声」はこちら

# 就職・キャリア支援

## 就職支援体制の充実について

キャリア支援委員会は、大学生活を通じた学生の成長が大切だと考えています。そこで、学生たちには、大学生活の意義を考える科目である、全学共通科目の「キャリアデザイン概論」の受講からスタートをきってもらいます。意識を高めた学生たちは、ゼミやクラブ・サークルといった活動を通じて、自らの可能性を追求しています。一方、キャリア支援委員会は、「学生活性化プロジェクト」による学生企画の支援、国際協力の仕事に関する講演会、保護者向け講演会、卒業生・内定者による報告会、東京への企業見学などを行っています。

希望進路は、教員、公務員、一般企業、国際協力・国際機関、マスコミなどです。令和8年（2026年）3月卒業生(大学全体)の就職率は98.7%、本学部も96.6%と文系学部としては非常に高い数値となっています。他者を見下さず自分も卑下しない伸びやかな対人関係、肩に力を入れずに課題と向き合う実直さといった美しい資質を持つ本学部生が、活躍してくれることを期待しています。

## 学生活性化について

これからの社会では、自らリスクに対処する主体的な生き方が求められます。そこで、キャリア支援委員会では、平成18年(2006年)度から、社会への積極的関与を促進し、キャリア形成を図るために、学生の自主企画に対して資金援助を行う「学生活性化プロジェクト」を始めました。

毎年多数の応募があり、これまで、「キャリア支援のための静岡県内の社会人を訪問するツアー」、「静岡市内の経済的に困難な状況にある中学生の学習支援」、「静岡在住の外国人と日本人の小学生の合同キャンプの実施」、「外国人学校の生徒と共同制作した多言語絵本の活用」、「静岡県内の中高生の自主プロジェクトの支援」といった多様な企画に対して助成を行ってきました。

新しいキャリア支援のかたちである、「学生活性化プロジェクト」を通じて、多くの学生が夢を実現することを期待しています。

「大学院（国際関係学研究科）」はこちら ▼

### ◆実績　令和8年（2026年）3月卒業生就職状況

| | | 卒業生数 | 就職希望者数 | 就職決定者数 | 決定率(%) | 進学 | 就職準備 | その他 | 就職先内訳 | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | 建設業 | 製造業 | 電気・ガス・熱供給・水道業 | 情報通信業 | 運輸業・郵便業 | 卸小売業 | 金融・保険業 | 不動産業・物品賃貸業 | 学術研究・専門・技術サービス業 | 宿泊業・飲食サービス業 | 生活関連サービス業・娯楽業 | 教育・学習支援業 | 医療・福祉 | 複業サービス事業 | サービス業(他に分類されないもの) | 公務員 |
| 国際関係学科 | 2025 | 67 | 62 | 60 | 96.77 | 2 | 2 | 3 | 2 | 11 | 1 | 10 | 9 | 3 | 6 | 1 | 0 | 5 | 2 | 1 | 0 | 1 | 4 | 4 |
| | 2024 | 56 | 50 | 50 | 100 | 2 | 0 | 4 | 0 | 8 | 2 | 5 | 7 | 1 | 7 | 1 | 3 | 6 | 1 | 3 | 0 | 0 | 4 | 2 |
| | 2023 | 73 | 67 | 66 | 98.5 | 4 | 0 | 2 | 4 | 13 | 3 | 7 | 4 | 5 | 6 | 1 | 4 | 0 | 2 | 1 | 0 | 0 | 6 | 10 |
| | 2022 | 71 | 57 | 57 | 100 | 2 | 0 | 0 | 0 | 8 | 2 | 7 | 7 | 9 | 9 | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 2021 | 56 | 50 | 47 | 94 | 1 | 0 | 0 | 0 | 8 | 2 | 3 | 3 | 9 | 8 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 3 |
| 国際言語文化学科 | 2025 | 123 | 115 | 111 | 96.52 | 1 | 4 | 7 | 1 | 13 | 2 | 13 | 15 | 11 | 20 | 1 | 6 | 3 | 1 | 3 | 2 | 0 | 3 | 17 |
| | 2024 | 132 | 119 | 117 | 98.32 | 2 | 0 | 13 | 3 | 15 | 5 | 7 | 12 | 14 | 21 | 3 | 8 | 6 | 5 | 6 | 1 | 0 | 3 | 8 |
| | 2023 | 120 | 111 | 109 | 98.19 | 3 | 0 | 6 | 6 | 15 | 5 | 10 | 7 | 14 | 18 | 3 | 6 | 2 | 6 | 3 | 1 | 0 | 4 | 9 |
| | 2022 | 131 | 114 | 111 | 97.37 | 5 | 0 | 0 | 6 | 15 | 1 | 10 | 7 | 14 | 23 | 2 | 0 | 0 | 0 | 6 | 6 | 0 | 0 | 11 |
| | 2021 | 132 | 124 | 120 | 96.77 | 1 | 0 | 0 | 1 | 24 | 3 | 4 | 8 | 20 | 17 | 2 | 0 | 0 | 0 | 10 | 3 | 0 | 0 | 11 |

### ◆過去の主な就職先

**国際関係学科**

LIXILトータルサービス、NTTデータシステム技術、OCS、PCIソリューションズ、TBSスパークル、TOKAIグループ、エイチ・アイ・エス、アイエイアイ、静岡第一テレビ、天野回漕店、イビデン、ウィルグループ、臼井国際産業、エイエイピー、エンケイ、エン・ジャパン、オービックビジネスコンサルタント、オリエンタルランド、上組、カヤック、共立メンテナンス、近鉄エクスプレス、クリーク・アンド・リバー社、警視庁、京葉瓦斯、興和、東京地下鉄（東京メトロ）、山九、滋賀銀行、静岡ガス、静岡銀行、静岡県、静岡県教育委員会(高校教員)、静岡県中小企業団体中央会、静岡市、静岡市社会福祉協議会、静岡鉄道、清水銀行、秀英予備校、水産庁、鈴与商事、住友商事マシネックス、住友生命保険、スルガ銀行、双日建材、大和証券、ダイワボウ情報システム、中日新聞社、中部スカイサポート、東京海上日動火災保険、名古屋出入国在留管理局、AGCテクノグラス、トヨタ紡織、豊橋市、トランスコスモス、ニッセイ、日本生命保険、浜松市、日立システムズエンジニアリングサービス、百五銀行、三井倉庫ホールディングス、矢崎総業、フジドリームエアラインズ、ヤマハ発動機、リコージャパン

**国際言語文化学科**

DOWAホールディングス、NTTコムウェア、TOKAIホールディングス、天野回漕店、伊藤園、臼井国際産業、エンケイ、大塚商会、上組、静岡地方検察庁、クリーク・アンド・リバー社、京王電鉄、国税庁名古屋国税局、静岡ガス、静岡銀行、静岡県、静岡県教育委員会（高校教員）、静岡県国民健康保険団体連合会、静岡市、静岡第一テレビ、静岡鉄道、芝浦機械、清水銀行、ジャムコ、シャンソン化粧品、スズキ、鈴与、鈴与商事、スター精密、スルガ銀行、鈴与システムテクノロジー、積水ハウス、全日本空輸（ANA）、象印マホービン、中部電力、デロイトトーマツコンサルティング、デンソー、東京海上日動火災保険、とぴあ浜松農業協同組合、トヨタ紡織、ニデック、ニトリ、日本食研ホールディングス、日本平ホテル、日本通運、浜松市、浜松ホトニクス、ファーストリテイリング、法務省名古屋出入国在留管理庁、星野リゾート、マイナビ、三井化学、三井住友信託銀行、三菱自動車工業、村上開明堂、明治安田生命保険、明電舎、森トラスト・ホテルズ&リゾーツ、矢崎総業、ヤマハ発動機、横浜市、楽天グループ、中部国際空港、リビングサーラ、静岡赤十字病院

「卒業生の声」はこちら ▼

## 入試情報

| 学　科 | 入学定員 | 募集人員 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 一般選抜 | 特別選抜 | | | |
| | | 前期日程 | 学校推薦型選抜 | | 帰国生徒 | 私費外国人留学生 |
| | | | 大学入学共通テストを免除する | 大学入学共通テストを課す | | |
| 国際関係学科 | 60 | 42 | 14 | 4 | 若干名 | 若干名 |
| 国際言語文化学科 | 120 | 84 | 28 | 8 | 若干名 | 若干名 |
| 計 | 180 | 126 | 42 | 12 | 若干名 | 若干名 |

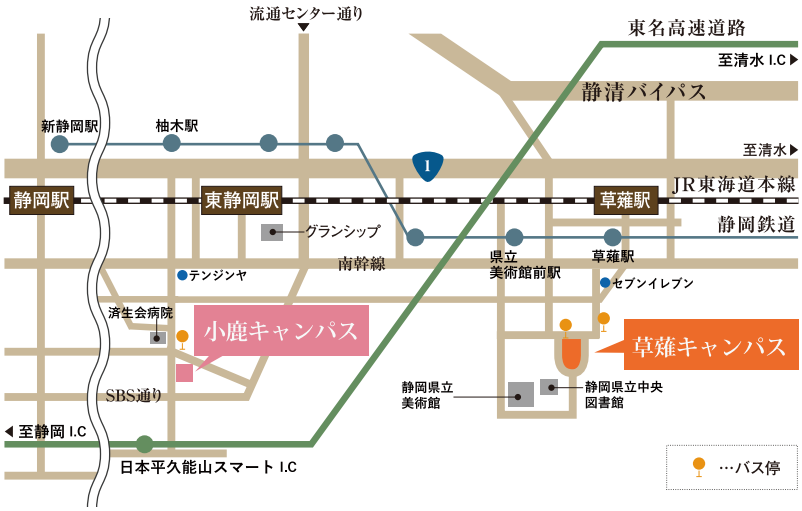
| 区分 | 大学入学共通テストの利用教科・科目名 | | | | 個別学力検査等 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 教科 | 科目名等 | | 配点 | 教科等 | 科目名等 | 配点 |
| 一般選抜前期 | 国語 | 「国語」 | 必須 | 200 | 外国語 | 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ | 200 |
| | 地理歴史 | 「地理総合,地理探究」「歴史総合,日本史探究」「歴史総合,世界史探究」「地理総合/歴史総合/公共」 | から1 | 200 | | | |
| | 公民 | 「公共,倫理」「公共,政治・経済」 | | | | | |
| | 数学 | 「数学Ⅰ,数学A」 | | | | | |
| | 外国語 | 「英語(リスニング含む)」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」 | から1 | 140/60 | | | |
| | | [3教科3科目] | | 600 | | 合計 | 800 |
| 大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜 | 国語 | 「国語」 | 必須 | 200 | その他 | 志望理由書、調査書、推薦書<br>面接<br>(注)募集は静岡県内の高等学校 | 300 |
| | 地理歴史 | 「地理総合,地理探究」「歴史総合,日本史探究」「歴史総合,世界史探究」「地理総合/歴史総合/公共」 | から1 | 200 | | | |
| | 公民 | 「公共,倫理」「公共,政治・経済」 | | | | | |
| | 数学 | 「数学Ⅰ,数学A」 | | | | | |
| | 外国語 | 「英語(リスニング含む)」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」 | から1 | 140/60 | | | |
| | | [3教科3科目] | | 600 | | 合計 | 900 |

# Open Campus オープンキャンパス

国際関係学部のオープンキャンパスは学生が中心となり企画・運営を行っています。模擬授業、在学生による大学生活(授業・課外活動・留学)・受験に関する案内・相談など、国際関係学部がよくわかる企画を予定しています。

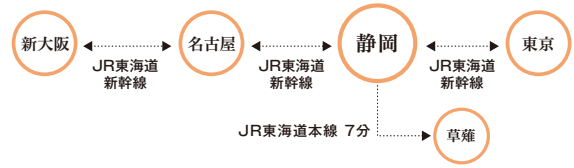
詳しくはWebサイトへアクセス! ▲

### ■ ご案内(大学所在地・交通)




### ● 静岡までのアクセス

●東京から：東京→静岡　約1時間　●大阪から：新大阪→静岡　約2時間
●名古屋から：名古屋→静岡　約1時間
(いずれも「新幹線ひかり号」を使用した場合)




### ● 最寄り駅から草薙キャンパスへのアクセス

**【草薙キャンパス】**

**徒歩**

JR「草薙駅」南口(県大・美術館口)、または静岡鉄道「県立美術館前駅」静岡鉄道「草薙駅」から徒歩15分

**バス(静鉄バス)**

JR「草薙駅」南口(県大・美術館口)バス停から
草薙団地行き(三保草薙線)で「県立大学入口」下車、徒歩5分
＊平日の午前のみ、「県立大学前」下車が可能(下車0分)


静岡県公立大学法人
静岡県立大学
UNIVERSITY OF SHIZUOKA

〒422-8526　静岡県静岡市駿河区谷田52-1(草薙キャンパス)
TEL 054-264-5102(代表)　054-264-5007(学生部入試室)
https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/